

ケース会議の実施

実施場所 中学校

実施時期 三学期初め

参加者 学級担任・特別支援教育コーディネーター・特別支援学級担任（他学級）
学年主任・保護者・放課後等デイサービスの職員

目的 家庭、中学校、放課後等デイサービスでの生徒の様子や進学希望について共有し、共通して取り組む課題を明確にする。

内容

- 中学校での様子や支援内容について伝える。
 - ・ 自学級及び交流学級での様子について
 - ・ 授業及び休み時間の様子について
 - ・ 学校での進路指導全般について
- 家庭での様子を聞く。
 - ・ 生活リズムについて
 - ・ 本人に対する保護者の接し方について
 - ・ 保護者の進学に対する考え方について
 - ・ 交流学級参加についての考え方について
- 放課後等デイサービスでの活動の様子を聞く。
 - ・ 活動内容やそこでの友人関係について
 - ・ 中学校入学前の様子について
- 連携して取り組むべき配慮事項について
 - ・ 生徒の実態から共通して取り組む配慮や課題について共通理解を図る。

成果

- ・ 本人と保護者が希望する進学先を明確にして話し合うことで、学校における取り組み方がはっきりした。（学校）
- ・ 家庭での様子を知ることによって、改善点を関係者全員で話し合うことができた。（全員）
- ・ 本人の成長を感じられてよかった。（保護者・放課後等デイサービス職員）
- ・ 中学入学前からの様子を知ることができた。（学校）